

日付 2016/4/21  
仕様書番号                     

## 出力制御セット仕様書

型式 : H S S - Y 1 0 D 2 B  
          H S S - Y 1 0 D 2 B 2

## 1. 一般事項

### 1-1 適用

本仕様書は、日立太陽光発電システム用出力制御セット「HSS-Y10D2B」「HSS-Y10D2B2」に適用します。

### 1-2 補修用性能部品の保有期間

出力制御セットの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年とします。

補修用性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 1-3 製品添付資料

項目	提出部数	備考
取扱説明書	表示ユニット、出力制御ユニットに各1部	各ユニットに同梱します
工事説明書	表示ユニットに1部	表示ユニットに同梱します

### 1-4 付属品

(1) 表示ユニットには本体の他に下記部品が付属されています。

付属部品	数量	付属部品	数量
ACアダプター	1個	固定台	1個
木ネジ4×25	2本		

(2) 出力制御ユニットには本体の他に下記部品が付属されています。

付属部品	数量	付属部品	数量
ACアダプター	1個	固定台	1個
木ネジ4×25	2本		

## 2. 一般条件

### 2-1 設計条件(周囲条件)

(1) 設置条件 : 屋内

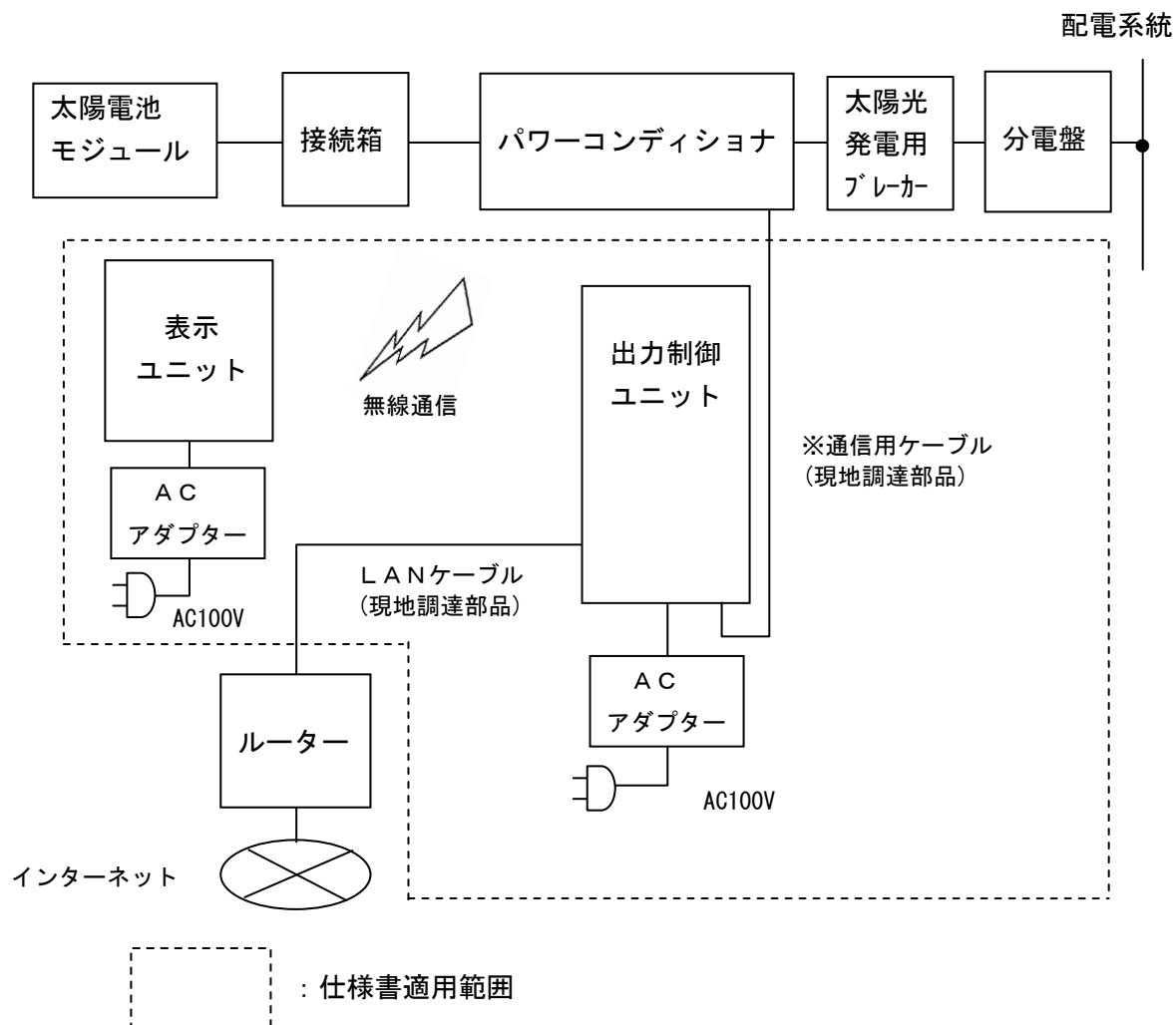
(2) 使用温度範囲 : (表示ユニット) 5～35℃、(出力制御ユニット) 0～40℃

(3) 保存温度範囲 : -10～+50℃

(4) 使用湿度範囲 : 90%RH以下 (結露無きこと)

(5) 周囲環境 : 洗面所や脱衣所のような湿度の高いところ、及び温度変化の激しいところに設置する事はお避けください。

## 2-2 全体構成



※パワーコンディショナと出力制御ユニット間の通信用ケーブルはビニルキャブタイヤ丸型コード(VCTF) 3芯 導体サイズ：より線 0.3~1.2mm<sup>2</sup> (現地調達部品)

図2-1 全体構成図

### 3. 機器仕様

#### 3-1 表示ユニット

- (1) 画面 : 5インチカラーLCD (TFT)、バックライト付き
- (2) データ通信方法 : (表示ユニットー出力制御ユニット間) 無線通信
- (3) 設置方法 : 固定台方式／壁固定方式
- (4) 電力量表示(数値・グラフ) : 発電、消費、売電、買電
- (5) 環境モニター : CO<sub>2</sub>、石油
- (6) 特徴機能 : パワーコンディショナ「お知らせ表示」、売電／買電状況表示、強調表示
- (7) 定格入力電圧 : DC12V
- (8) 最大消費電力 : 5W
- (9) インターフェース : USBメモリー
- (10) 外形寸法 : 幅160mm×奥行85mm×高141mm (固定台含む)
- (11) 質量 : 0.4kg (固定台含む)

### 3-2 出力制御ユニット

- (1) データ通信方法 : (表示ユニットー出力制御ユニット間) 無線通信  
(パワーコンディショナー出力制御ユニット間) 有線通信
- (2) 設置方法 : 卓上据置／壁固定方式
- (3) 定格入力電力 : DC 12V
- (4) 最大消費電力 : 4W
- (5) 無線通信距離 : 50m(障害物がない場所での見通しの距離)
- (6) インターフェース : LAN端子(インターネット接続用)  
センサーユニット接続端子(RS-485 モジュラージャック)  
パワーコンディショナー接続端子(RS-485 スクリューレス)  
USBメモリー端子
- (7) LED表示内容 : 電 源 (緑)  
出力制御中 (橙)  
お 知 ら せ (赤)  
ネットワーク接続中 (緑)
- (8) 外形寸法 : 幅131mm×奥行37.5mm×高175mm
- (9) 質量 : 0.3kg (固定台含む)

### 4. 取付工事に関する注意事項

- (1) 取付・配線には必ず同梱および指定部材を使用してください。
- (2) 配線工事中および運転開始までは、分電盤の太陽光発電用ブレーカーと接続箱の全ての太陽電池開閉器を「OFF」の状態にして行ってください。
- (3) 工事説明書に説明されていない設置や分解・改造は絶対に行わないでください。
- (4) 可燃ガスの漏れる恐れのある場所へ設置しないでください。
- (5) 建物の構造(RC、鉄骨、断熱材のアルミシートなど)等の影響で表示ユニットと出力制御ユニット間の電波状況が悪くなる場合があるため、屋根裏等の密閉された空間に設置しないでください。
- (6) 取付場所について下記の条件を守ってください。
  - ・直射日光の当たらない場所
  - ・製品重量(約1kg)に十分耐える場所
  - ・テレビ、ラジオ、パソコン、無線機等のアンテナ、アンテナ線より3m以上間隔がとれる場所
  - ・(表示ユニット) 周囲温度が5℃以上35℃以下の場所
  - ・(出力制御ユニット) 周囲温度が0℃以上40℃以下の場所
  - ・屋内の湿度が90%RH以下で結露のない場所
  - ・周囲に電波を遮蔽するものがない場所
  - ・電子レンジ、無線機器(パソコンの無線LAN等)の影響がない場所

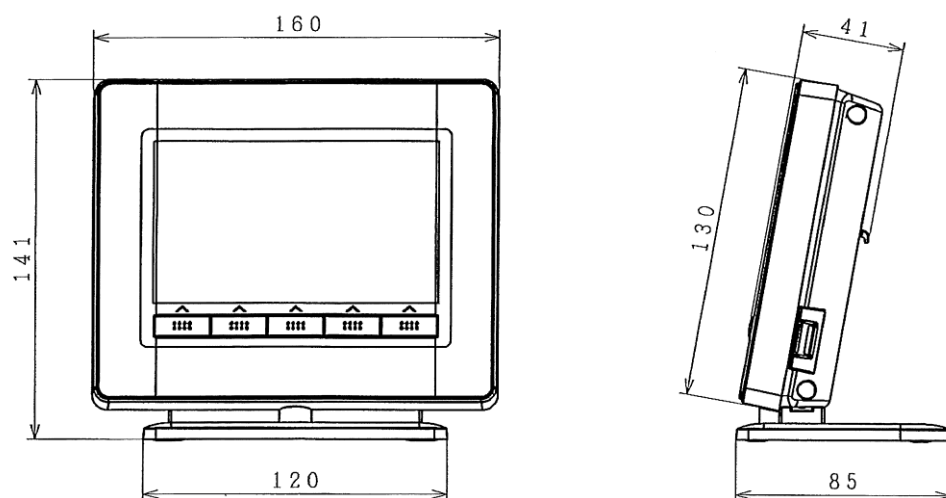
## 5. 使用上の注意

- (1) 高温、多湿、ホコリの多い場所に設置しないでください。
- (2) 濡れた手でさわったり、濡れた布で拭いたりしないでください。
- (3) 本体を不安定な所に置かないでください。
- (4) 本機の近くで発熱機器及び蒸気の出る機器を使用しないでください。
- (5) 表示ユニットと出力制御ユニット間の無線通信距離の目安は障害物がない場所での見通し距離で50mです。設置場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。
- (6) メイン画面の消費(売電、買電)の数値が不安定になる場合があります。温水洗浄機能付きトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫等の消費電力は大きく変動するため表示ユニット(本体)に表示される数値が不安定になります。
- (7) 表示ユニットと出力制御ユニット間の電波状況が悪い場合、数値とグラフのデータが正しく表示できない場合があります。(電波状況が良くなるとデータは正常に戻りますので、表示ユニットを電波状況の良い場所へ移動してください。)
- (8) 各期間(日、週、月、年)のデータは、画面に表示する数値より小さい桁は切り捨てて表示しています。そのため、各期間のデータが多少異なる場合があります。
- (9) 日付・時刻の設定を変更すると、それまでの累積データが正しく表示されなくなる場合がありますので、ご使用前に表示ユニット(本体)上部の日時を確認してください。
- (10) 表示ユニットの電源は常時入れておいてください。表示ユニットは、電池でデータをバックアップしていますが、電源が入らない状態が長時間続くと、データが失われる場合があります。
- (11) 表示ユニット及び出力制御ユニットには高電圧部があり、感電の恐れがあるため、フタは開けないでください。
- (12) 出力制御ユニットの電源は常時入れておいてください。電源が切れるとパワーコンディショナは発電を止めます。
- (13) 出力制御ユニットをインターネットに接続してご使用の場合は、LANケーブルを抜いたりルーター等ネットワーク機器の電源を切ったりしないで常時接続にしてください。

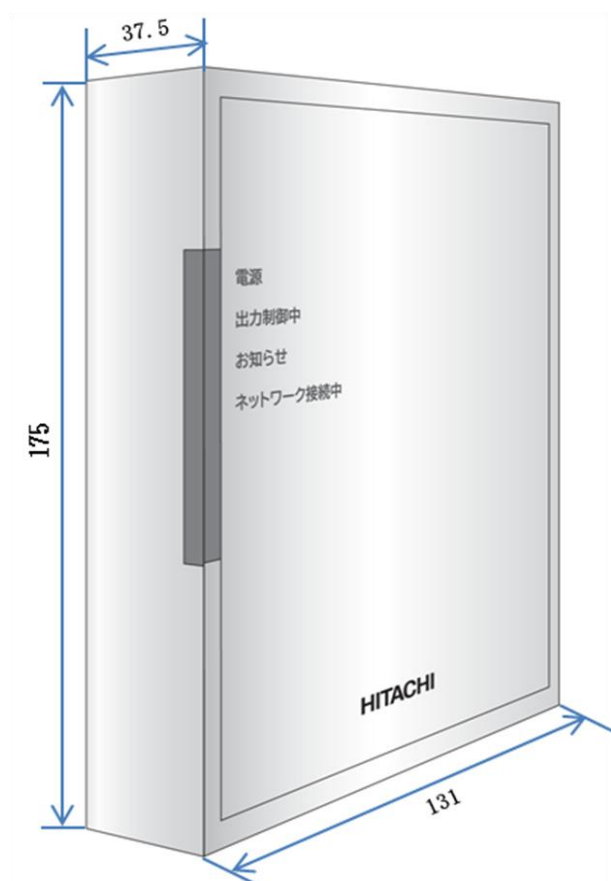
## 6. 取付寸法図と外形寸法図

表示ユニット(本体)外形寸法図

単位(mm)



出力制御表示ユニット外形寸法図



変更来歴

来歴	変更日	変更内容
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		